

ほほえみ通信

vol.49
夏秋号

西宮協立デイケアセンター ほほえみ
西宮市津門呉羽町10-13
tel.0798-36-6780 fax.0798-36-6766

西宮協立デイケアセンター 第2ほほえみ
西宮市津門呉羽町9-10 1F
tel.0798-33-3501 fax.0798-33-3502

実は、送迎中も リハビリなんです!

デイケアのなかでも、なかなか注目されることのない「送迎」。実は、送迎だってリハビリにつながっているのです! 今回は、送迎を通してデイケアのスタッフが大切にしている3つのポイントをご紹介します。



1 送り出し・迎え入れをされる ご家族やヘルパーとの会話

ご自宅での水分量が
減っています

デイケアでも
気をつけるようにします!



○ 体調確認、生活状況や家族背景を知ることができます。

2 送迎車内での会話

現在は新型コロナウイルス感染対策によりひかえ目ですが、体調確認、ご家族の話、外出したこと、屋内で転倒したこと……などの近況を知ることができます。



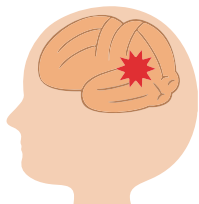
3 乗降動作や周辺状況の確認



送迎車への乗り込みの動作を見て、動きの様子や筋力向上ができているかなどの確認ができます。ご本人の状態だけでなく、近くの公園やお店への距離、道幅や交通状況など外出環境を確認することができます。ただ送り迎えをするだけでなく、リハビリにつながる情報を知る貴重な機会と捉えています。



『い ひ ろ う 易疲労』について



高次脳機能障害とは、脳卒中などの原因で脳が部分的に損傷し、言語、思考、記憶、行為、学習、注意などの機能に障害が起こった状態のことです。高次脳機能障害にはさまざまな種類と症状があり、対応方法も異なります。今回は、高次脳機能障害の1つ“**易疲労**”についてご紹介します。

実はそれ、易疲労のサインです。

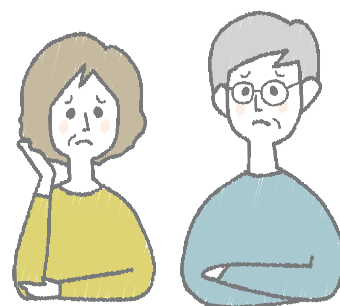
病気をする前と比べて……

「疲れやすくなった」

「集中力がつづかない」

「ぼーっとしてしまうことが多くなった」

Why?



このような症状は**易疲労のサイン**です。

病気以前と同じような行動がむずかしくなります。



言語聴覚士 | 大石 祐也

「易疲労」症状は、脳細胞の数に原因があると考えられています。脳卒中が起きると脳細胞の数が減少。病気になる前の自分と比べて、少ない数の脳細胞で生活を送ることを余儀なくされるため、脳は疲れやすくなってしまいます。当然、疲労回復にも以前より時間が必要となります。



大切なのは「ご本人の自覚」と「ご家族の理解」

脳の疲労は自覚症状がない場合が多くあります。「疲れやすくなった」など、易疲労のサインを見逃さず、こまめに休憩をとることが大切です。原因を知らない方が見ると、なまけているようにみえる場合がありますが、そうではありません。ご家族の方は症状を理解し、休憩をとるようすすめるとよいでしょう。